

ケロちゃん通信 第10号

2016年 **4月**



ながおか医療生協
あたごこどもクリニック

〒940-0038 長岡市琴平1丁目2-1
 電話番号0258-36-5810
<http://www.nagaoka-iryuu-seikyuu.jp/>

4月の診療予定

	月	火	水	木	金	土
あたごこどもクリニック	9:00 ~ 12:00	吉川	吉川	吉川	吉川 本間 (第1・3週)	吉川
	14:00 ~ 16:00	乳児健診 予防接種	乳児健診 予防接種 (第1・3週) 発達外来 (第2・4週)		乳児健診 予防接種	乳児健診 予防接種
	16:00~ 17:30	吉川	吉川		吉川	

受付開始: 一般診療は午前8時30分、午後15時45分です。

☆一般診療

診療時間内に受診ください。予約は不要です。付き添いのお母さん等が体調不良の時もお気軽にご相談ください。緊急の場合や、特別な相談がある場合は、まずお電話ください。

☆発達外来。(第2・4火曜 13:30~16:00)

発達が心配、コミュニケーションがとりづらい、落ち着きがない、かんしゃくをおこしやすい、ひきつけがある等の発達や神経に関する心配がある方もお気軽にご相談ください。

☆アレルギー外来(原則 第1・3金9:00~12:00)

食物アレルギー、喘息、花粉症などでお困りの方は、ご相談ください。

☆予防接種、乳児健診、発達外来受診希望の場合には、

電話でご予約お願いいたします。

☆生協こどもクリニックとも協力して診療を行っています。

病児保育室「すこやか」を利用希望の方は、当院を窓口にして利用することもできます。

☆春

ですね。早く桜が咲かないか待ち遠しいです。当院にとっては初めての春のシーズンです。早いもので、あと3カ月で開院1年になります。

☆インフルエンザは、ほぼ落ち着きましたが、溶連菌感染症、おたふくかぜ、ウイルス性胃腸炎、ウイルス性気管支炎などは流行っています。春先から初夏にかけて流行するヒトメタニューモウイルス感染症も増え始めています。花粉症の患者さんもふえています。暖かくなってきても、体調にはお気を付けください。

☆春は、小学校入学、幼稚園入園などで、新しい生活のスタートになります。うれしい季節である一方、新しい環境への変化や集団生活になじめずに戸惑っているお子さんも多いと思います。ご心配なことがあれば、発達外来でお気軽にご相談ください。

☆第1、第3金曜日にアレルギー専門医の本間医師による外来を行っています。食物アレルギー、喘息、花粉症、アトピーなどでより専門的な診療を希望される場合は、お気軽にご相談ください。



4月の休診予定: ありません

脳は見ている

☆大脳の働きをしらべると、50%が視覚、10%が聴覚、10%が他の感覚、20%が運動、残り10%で難しいことを考えたりすると言われています。難しいことは意識しないでできませんが、見るのは無意識にできます。大脳はビジュアル優位で見た目を重視します。

☆また脳にはいろいろ癖があります。我々がいいと感じるのは、平均的なものと言われています。平均的なものは脳が処理しやすく、害が無いものが多いからです。顔も平均顔が好まれるようです。顔は左右非対称ですが、気持ちを伝えたい場合には、左の顔を見せた方がよいとも言われています。また照明が左から当たっている顔が好まれる傾向などもあるようです。

☆視覚の中でも顔の認知はとても大切です。顔や表情がわからなければ、社会の中で生きていくのは非常に大変で、人への愛情も生まれないかもしれません。相貌失認という病気があり、他のことすべてがわかるのですが、顔だけわからなくなるという病気もあります。

☆眼の網膜から脳につながる視神経の数は80万本と言われています。これはカメラで言えば80万画素のデジタルカメラの機能になります。今の水準で言えば、非常に粗い画像を脳は見ていることになります。しかし、実際は非常に鮮明な画像を見えています。これは脳が、見たものをありのままではなく、いろいろな推測やごまかしなどの加工をして、明瞭な画像として見ているからです。このため、いろいろな錯覚なども起こります。

☆右の図は、有名なchecker box illusionです。AとB、違う色、違う濃さに見えますよね。でも実はまったく同じなのです。チェックである、影になっているなどの情報から脳が勝手に推測してこのように見えているのです。その方が生物として生きていく上で有利だったからと言われています。

☆敵が襲ってきた場合や自分の方に危険なものが向かってきた場合、身を守るためには、ゆっくり考える時間はありません。反射的に行動しなければなりません。経験がある程度、その後の動きを予想して、見込みで行動しはじめなければ間に合いません。野球でピッチャーが投げる球を打てるのは、投げた瞬間にバッターが球の軌道を予測し、スイングを開始するからです。逆に直球だと思っていたところに、予測とは違う変化球がくると打てないのはこのためです。自動車運転教習では、見込み運転はしないでと言われますが、脳は常に見込みで動いているわけです。

☆子どもの発達にも、見ることはとても大切です。きれいな花を見る、田圃や山の風景を見る、おいしそうなおごはんを見る、お母さんの笑顔を見る、みんな大切なことです。

